

全 員 協 議 会 記 録

令 和 6 年 1 2 月 1 8 日

【開催日】 令和6年12月18日（水）

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前11時27分～午前11時42分

【出席議員】

議長	高松秀樹	副議長	中村博行
議員	伊場勇	議員	大井淳一郎
議員	岡山明	議員	奥良秀
議員	笹木慶之	議員	白井健一郎
議員	恒松恵子	議員	中岡英二
議員	中島好人	議員	福田勝政
議員	藤岡修美	議員	古豊和恵
議員	前田浩司	議員	松尾数則
議員	宮本政志	議員	森山喜久
議員	矢田松夫	議員	山田伸幸
議員	吉永美子		

【欠席議員】 なし

【事務局出席者】

局長	石田隆	議事係長	岡田靖仁
----	-----	------	------

【審査内容】

- 1 議運決定事項について
- 2 視察報告について

午前11時27分 開会

高松秀樹議長 全員協議会を始めます。本日の付議事項は、お手元の資料のとおりです。最初に、議運決定事項について、議会運営委員長の報告を求めます。

（宮本政志議会運営委員長 登壇）

宮本政志議員 それでは、第40回議運決定事項を報告いたします。3月定例会の日程案についてです。(1) 執行部から会期の短縮を希望する旨の申入れがあり、これを受け入れることといたしました。(2) 変更後の日程案は、資料1のとおりでございますので、御確認ください。以上で報告を終わります。

(宮本政志議会運営委員長 降壇)

高松秀樹議長 ただいまの報告に対しまして、質問等がございますか。(「なし」と呼ぶ者あり)次に、会派至誠一心会の視察報告をお願いいたします。

白井健一郎議員 皆様、こんにちは。会派至誠一心会の視察報告をいたします。お手元の資料を御覧ください。これは報告書として議長に提出しているものです。今日の報告は、その要旨だけにとどめます。1、視察の対象・目的。学校教育、特に義務教育の最高目的は、生徒たちに「生きる力」を身につけさせることにある。現行の学習指導要領では、生きる力を身につけさせるため、新たに主体的、対話的な深い学びがうたわれ、特にコロナ禍以降では、我が山陽小野田市でも1人1台タブレットが配られてきて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を目指した取組がなされています。この教育現場の取組を「アクティブラーニング」と言うのですが、今回の視察の目的は、アクティブラーニングの先進地である滋賀県彦根市に出向いて、現場を見させていただくことにありました。2、視察に先立つ研修と3、視察の日時・場所は、省略させていただきます。4、彦根市の小学校でのアクティブラーニングの取組。まず、(1)多目的教室の整備があります。詳しくは資料を御覧ください。次に、事業の様子を詳しく報告させていただきます。小学校4年生30人の生徒が3グループに分かれ、タブレットや動画、この動画は「NHK for School」というNHKがつくっているものです。これを使って得

た知識をホワイトボードに細かく書き込み、知識を他人に伝える練習をし、最後に発表の場を設けていた。クラス全員が授業に積極的に参加し、誰一人取り残されることなく生き生きと、主体的、能動的で対話的、協働的な学びが実践されていた。五角形のごろごろと動く椅子や寝転ぶことができるじゅうたんの上で、いろいろな同級生と声をかけ合い、教え合い、助け合い、できる子が特に仕切るわけでもなく、教室の隅でいじける子もおらず、みんなが活発に発言していた。最後の発表の場でも、1人がプレゼンするのではなく、みんなでマイクを回して、自分が学んだことを発言していた。クラス全員の生き生きした前向きな姿勢が非常に印象的であった。また、電子黒板やパソコンといった機材の取扱いについて、最低限の使用方法を学ぶ意味合いもあるのだろう。教師側は幾つかの機器をうまく使いながら、生徒たちの学びのコーディネート役をうまく果たしていた。学校には毎日1人のICT支援員がつき、また、時には周囲の支援員との共同研修を積んだり、他の学校の協力を仰いだりといったサポートがあると教えていただいた。最後に結論です。彦根市の特徴というのは、教室の整備、そして、その教室をうまく使って生徒たちの主体的で協働的な学ぶ姿勢を引き出し、そして、教育の最高目的である「生きる力」を育てているところにもあります。山陽小野田市でも類似の取組をもちろんしているのですが、彦根市の場合は、山陽小野田市と比べて、生徒間の協働意識、生徒同士が協力し合っていると意味で、協働意識をより育むとしているところにあるように感じられた。今後、本市でもタブレットを利用したアクティブラーニングの実践について様々な工夫がなされるだろうが、生徒も教師も情報機器やプレゼン方法のテクニックに偏重するのではなく、教育の最高目的である生きる力を形成するためという目的を常に忘れず取り組む必要があると感じました。

高松秀樹議長 ただいまの視察報告に対しまして、何か御質問はありますか。

宮本政志議員 非常に貴重な政務活動費を使って視察に行っております。視察

報告はすごく詳細に聞くことができました。お聞きしたいのは、3についてです。「視察に先立って提出した五つの質問」が省略されているんです。これはどのような質問をされて、どのような回答を頂いたのか、これは非常に重要だと思いますので、よろしければ代表、よろしく願います。

白井健一郎議員 視察に先立って提出する質問は、視察の1か月前に提出する必要があります。提出した後、私たちも研修を積んで、山陽小野田市教育委員会から話を聞いたり、自分たちもいろんな情報を集めて学んだりすることによって、より高い質の質問にレベルを上げることができるんです。ですから、この五つの質問については、確かに質問して回答も頂いているんですけども、それを乗り越える形での学びを得られたということで、それはここに書かれたとおりでございます。ですから、今、残念ながら私は手元にはないんですけども、そういうことで御理解ください。五つの質問を乗り越えた形で学んだことをこの報告書に取り上げているということでございます。

宮本政志議員 私の質疑に対する答弁になっておりません。笹木代表、五つの質問とはどのような質問をされたんですか。簡明な回答で構いませんから、どのような文書で回答を頂いたのか。私としては、ここが非常に重要であると感じましたので、お聞きしました。お答え願います。

高松秀樹議長 ここで暫時休憩いたします。

午前11時35分 休憩

午前11時41分 再開

高松秀樹議長 それでは、休憩を解きまして、全員協議会を続けます。

白井健一郎議員 視察に先立って提出した五つの質問についてお答えします。

質問1、2012年以降、教育現場でもアクティブラーニング教育が始まったが、この間の貴市での取組はどうだったか。また、その取組やアクティブラーニングという考え方を総括しているか。質問2、アクティブラーニング教育を取り入れるきっかけはあったのか。質問3、ICT教育の中でアクティブラーニングの考え方が取り入れられていると考えるが、貴市ではICT教育とアクティブラーニングとの関係をどう捉えているか。4、能動的な学習についていけない児童生徒への対処は、どのようにしているか。5、貴市の学校現場での具体的な取組について聞きたい。以上のような質問でした。これに対する直接的な答えを当日に頂きました。今は持ち合わせていませんけれども、そのお答えとして先ほど報告したことを視察したということでもあります。文書の回答については、後日、事務局に提示させていただきます。

高松秀樹議長 つまり、回答については今の報告中に含まれているという理解でよろしいですね。（「はい」と呼ぶ者あり）ほかに質問はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で全員協議会を終わります。

午前11時42分 散会
